様式第１１号参考様式

企　画　提　案　書

１、業務実施能力

　どのような進め方で、基本構想・基本計画の内容を設計の反映させるのか。また、どのような手法で院内意見の調整や許認可省庁との協議をすすめるのか、総合的に判断する。

* 日本産業規格Ａ４用紙に１枚以内（又はＡ３版片面折込み可）でまとめることとする。
* 提出者（共同体事務所、協力事務所を含む。）を特定することができる内容の記述（具体的な会社名等）を記載してはならない。

２、各課題に対する提案

（１）６つのコンセプトに対して提案すること

　６つのそれぞれのコンセプトに対して、どのような考えを持ち、それをどのような手法で設計に反映させるのか、総合的に判断する

（２）イニシャル及びランニングコストの抑制方法について提案すること

　どのような手法でイニシャル及びランニングコストの抑制についてすすめるのか、総合的に判断する

（３）設計者が特にアピールしたい内容について提案すること

　　　基本構想・基本計画・各課題による提案事項の中で、特に設計者として提案したい事項

* （１）６つのコンセプトについては、日本産業規格Ａ４用紙に６枚以内（又はＡ３版片面折込み可）でまと

めることとする。

（２）、（３）についてはそれぞれ日本産業規格Ａ４用紙に１枚以内（又はＡ３版片面折込み可）でまとめる

こととする。

※　提出者（共同体事務所、協力事務所を含む。）を特定することができる内容の記述（具体的な会社名等）

を記載してはならない。